

【プロジェクト名】教員養成研修改革協議会**1 プロジェクトの目的・概要**

教員の資質向上は生涯にわたる教員の成長の観点から考えるべきものであり、養成段階のみならず、採用後も資質向上に向けた取り組みを行わなければならない。本事業の目的は、佐賀大学と佐賀県教育委員会との連携・協力のもと、教員養成のあり方や教員としての資質の向上を図るための施策について、具体的に検討することにある。教員免許制度改革等の動向をふまえ、教員に求められる資質や技能の質的な向上を図る施策の検討及び実践のため、佐賀大学と佐賀県教育委員会とで協議を進めている。

2 令和2年度の実施実績

令和2年度も本協議会の代替として、「佐賀県教員研修計画検討委員会」に佐賀大学から関係教員2人が委員として出席し、本協議会が検討課題とする事項について協議を行い、教員養成研修改革を進めるための検討を行った。

①令和2年8月5日(水)10:00～12:00「第1回 佐賀県教員研修計画検討委員会」

- 令和3年度佐賀県教員研修計画の策定方針
- 令和2年度研修実施状況と令和3年度研修実施見通しについて
- 小学校家庭科部会からの小学校家庭科研修実施の要望について

②令和2年11月12日(木)14:30～16:30「第2回 佐賀県教員研修計画検討委員会」

- 令和3年度佐賀県教員研修計画の策定
- 令和2年度研修実施状況と令和3年度研修実施見通しについて
- 小学校家庭科部会からの小学校家庭科研修実施の要望について

③令和2年12月17日(木)14:30～16:30「第3回 佐賀県教員研修計画検討委員会」

- 令和3年度佐賀県教員研修計画の策定
- 令和2年度研修実施状況と令和3年度研修実施見通しについて
- 小学校家庭科部会からの小学校家庭科研修実施の要望について
- 経験年数別研修について

以上3回の委員会において、佐賀大学と佐賀県教育委員会それぞれの見地から意見を交換し、課題について協議を重ねることができた。特に本年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大下における研修の在り方について情報交換をし、今後の研修の在り方についても検討した。

3 令和3年度の実施計画

令和3年度も引き続き「佐賀県教員研修計画検討委員会」を中心として教員養成研修改革の協議を連携して行っていく。主な課題は、教員研修の精選・充実、初任者研修の弾力的実施、オンライン研修の在り方などである。